

別冊第二其三

南洋連第七七六號

南洋連第七七六號申請(南洋地區日本官兵、上海地區軍

結より徒歩行軍に依りて長江船舶輸送實施方取計

(一度申請)の細部報告

昭和三十一年二月十六日

南洋地區日本官兵善後連絡部長 笠原 幸雄

南洋連第七七六號を以て既ニ申請シタル其細部(具体的)事項
左如く御検討上極力長江船舶輸送に依り上海地區に到ル
如く取計ヒテ所慮煩度

左記

中國側に於て糧秣補給ニ萬全ヲ期セラルル場合ニ於て左ノ困
難性アリ

一、患者發生ト其收療ノ困難

終戦後廣西省ヨリ九江ハ行軍ニ於テ兵額ノ二八七〇名ニ及ブ患
者丙死七兵額ノ一五二五ヲ出セリ其大部ハ「マリア」及「榮養失
調」在ナリ 終戦直後ノ比較的良好ナル被服裝備、病院施
設、保有衛生材料、患者ノ收容輸送能力ニ於テ右ノ如キ状
況ナリキ。

現在官兵中「マリア」原虫保有者兵額ノ二二〇名（藥物不足ニシテ
根治困難）アリテ且被服裝備ノ不良（袴ニ兵額ノ二五〇ハ靴不
足）嗜好力、途中於ケル病院施設、皆無、衛生材料ノ不足、現況
ニ鑑ミ行軍中實施スルトキハ多数、患者ヲ発生シ而シテ之ヲ収療
至難ニシテ多数ノ損耗ヲ生スル、虞特ニ大ナリ

二、被服、裝備、靴ノ不足ト其補充困難

靴ハ兵額ノ二五〇ハ之ヲ保有セズ又保有スルモ、表面程度ノモ、少
カラス、爲ニ草鞋又ハ布靴ヲ代用シアリ之ニ慣熟シテラカレ日
本軍トシテハ、長途ノ行軍困難ニシテ目下ニテ補充ノ途ナリ長

0426

途ノ行軍ニ思ヘ難キ状況ニ在リ 尚ス行軍ナル場合ハ更ニ爾後兵額ノ三〇ノハ廢田トナルヘク更新ノ途ヲラレテ歸國ニ方リ大部ノ者ハ觀ヲ有セカル悲慘ナル状況トナルヘシ

三、行軍ニ伴フ所要輸送力著シク不足ス

行軍實施ニオリ在ル裝備ノ外種株ニ日分行軍ニ必要ナル事務用^將耗品、書類、携行ヲ考慮セバ 四〇人毎ニ輕重車一(三〇〇斤)若クハ四〇人毎ニ自動貨車一ヲ必要トスルモ目下日軍留用ノ輸送力ハ極メテ僅クニシテ行軍ノ所要ニ應ジ得ズ

接收前ノ保有(目下ノ留用數)左ノ如シ

馬匹 八〇〇 (五〇〇)頭 輕重車 八五〇 (四三〇)輛

自動貨車 三〇 (三〇)但シ衛生材料車ヲモトス 輛

尚右ノ如キ輸送力ヲ縱ハ配當セラルル場合ニ於テモ荷物ハ六〇〇頭、患者約五〇〇〇 弱兵、僑民約一五〇〇〇ノ船舶輸送ヲ絶對ニ必要トス。然ラザルニ携行ヲ許可セラレタル私物等送 批業ナルノ

止ムを得ル状況ナリ(計算、基礎別紙附録)

四、行軍ニ伴フ不軍紀事件、發生、甚大ナリ

(1) 日本軍、沿道民家、烟草ニ對スル不軍紀事件ノ起ル甚大ナリ。

(2) 照武裝日本軍ニ對スル中國側ノ掠奪ノ甚ナキニアラス(過般中國軍

派遣馬取收兵等、原隊復歸、際其、實例下リ

五、人員荷物ノ分離ニ伴フ復員業務ニ困難

行軍ニ伴フ荷物ノ大部(特ニ復員、經理用係必要書類ヲ有ス)弱

兵等及行軍間發生セル建者、船舶輸送等ニ依リ人員荷物ノ

分離ヲ來シ其、果務掌握ニ再ヒ多大ノ時日ヲ要シ且之ヲ掌握

セザレハ爾後ノ復員ヲ處理レ得ルモトス

六、以上諸困難性ハ甚クハ中日親善(特ニ蔣委員長閣下ノ御

訓示下中國側上下官民ヨリ示サレタル好意、温情アル取扱ト之

ニ對スル我々、日本官兵、僑民、感謝等)ニ有害ナル影響ヲ來

スルヲ恐レルト共ニ小官モ亦軍隊指揮官トシ、本國家卿ノ困難

ナル状況ヲ取ルシ一兵ト雖モ損耗スルトナリ健全ニ身体ヲ唯一
土産トシテ歸還セシメ度熟望スルモノナリ

上述諸件御諒解ニ船舶輸送ニ依リ上海地區ニ集中シ得ル如
ク特ニ御高配賜リ度

附記

行軍ノ止ムヲ得サル場合ニ於テハ前述諸件ニモ鑑ミ特ニ左記事
項ニ配慮賜リ度

一輸送力ノ貸與

弱兵患者荷物ノ水路輸送ハ勿論行軍ニ伴フ所要輸
送力自動車輜重車駄馬ヲ左ノ如ク貸與セラレ度

自動車ミナバハハ輜(但シ馬正ヲ混用スルトキハ増加シ
要ス)輜重車(鞍馬共)ノミナバハハ輜若ク之ニ相應
スル駄馬

二行軍沿道ノ要點ニ連着収療機関ノ配置方取計ハレ度

概不縣城所在地(五日—十日行程ニテ所)ニ患者齎養所
ヲ開設ス之ヲ爲第八十七兵站病院ヲ再裝備上之ニ充用
ヲ評可セシレ度

三、宿營補給準備ノ周到ヲ期セラレ度

糧秣補給準備特ニ野菜薪炭ニ至ル迄之カ補給又ハ購
買ニ支障ナカラシメラレ度尚日軍輸送力ノ極メテ僅少十
ルニ鑑ミ補給點ハ二日—三日行程(四〇—六〇料)毎ニ設ケラレ度
又宿營地算モ豫メ準備シ行軍實施ニオリ現地中國側
官民トノ摩擦ナカラシメラレ度

此算ノ準備ノ不完全ハ日軍不軍紀ノ因トモナリ易ク現地
中國官民トノ不愉快ナル事件ヲ惹起スルノ慮大ナリ

四、飛道中國官民ノ無武裝日軍ニ對シテ掠奪等所止ニ就特ニ配慮煩度

五、患者弱兵僑民約二〇〇〇名荷物約一六〇〇噸ノ長江船舶輸
送ヲ處理セラレ度

附録

所要輸送力、船舶輸送量、算定基礎

一、南滿地區日本官兵僑民 約 六〇、〇〇〇

二、行軍場合、携行(著裝)及輸送荷物量

(1) 各人携行(夏服著裝)

夏物着替類

豫備糧秣四日分

日用品私物若干

毛布一、兩外套一

其他裝具(飯盒、水筒、天幕等)

(2) 行軍部隊携行荷物

各人糧秣一日分

聯後私物若干

所要書類、消耗品若干

衛生材料、獸醫材料

三五—三〇磅

一人平均約五磅

馬 糶

即チ四〇人ニ輕重車一又ハ四〇人ニ自動貨車一ヲ要ス
行軍兵力四〇〇〇トシ輕重車一〇〇〇又ハ自動貨車一〇〇
輛ヲ要ス

自動車ノ場合獸醫資材馬糶ヲ要セルヲ以テ八〇輛ヲ要ス

3. 船舶輸送荷物

各人糶秣 一〇日分 一四件 三〇件 六〇〇〇人分 一三〇〇頃

各被服天 一 五七件 三〇件 六〇〇〇人分 一三〇〇頃

解散雁尉(私物各人四〇件 三〇〇〇名分 一三〇頃

公用行李 五三頃

衛生材料 三〇頃

其、他 一八〇頃

計 約一六〇頃